

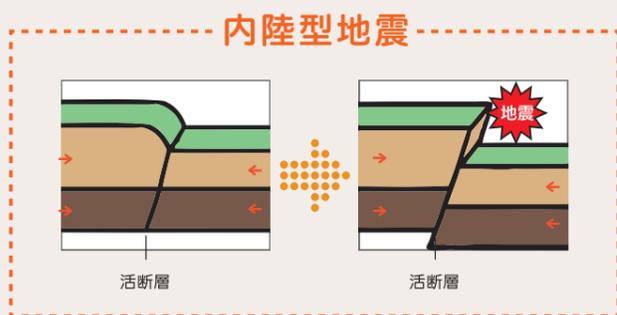
# 地震を知ろう

大地震は、ある日突然やってきます。いつ起きても冷静に対処できるよう、普段から地震発生時の行動をイメージしておきましょう。



## 地震のメカニズム

上牧町の地震被害の特徴として、「内陸型地震」による被害が特に大きいことが挙げられます。この地震は地面の下の活断層がずれて起こります。阪神・淡路大震災がこれに該当し、短時間に激しく揺れることで大きな被害をもたらしました。



## 奈良県を通る活断層

断層が壊れてずれると地震が起こります。数十万年前から繰り返し活動し、将来も活動すると考えられるものを活断層といいます。県内にも奈良盆地東縁断層帯をはじめ複数の活断層が通っており、これらを原因とする地震被害が想定されています。



## 主要な活断層による被害想定

### ● 中央構造線断層帯

マグニチュード	死亡者数(人)	全半壊建物(棟)
6.8	31	1,673

※上牧町での被害

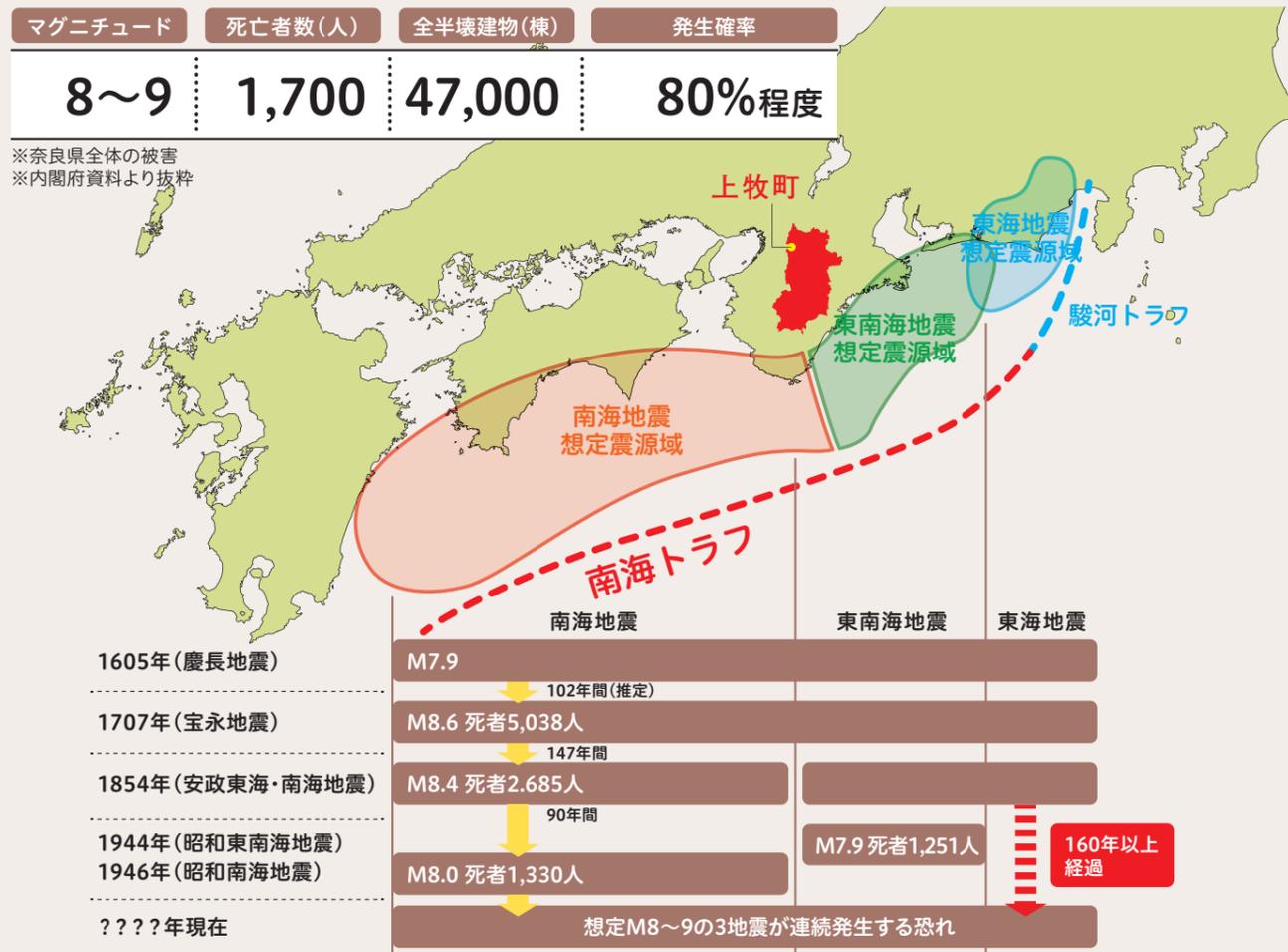
### ● 奈良盆地東縁断層帯

マグニチュード	死亡者数(人)	全半壊建物(棟)
7.4	23	1,369

※上牧町での被害

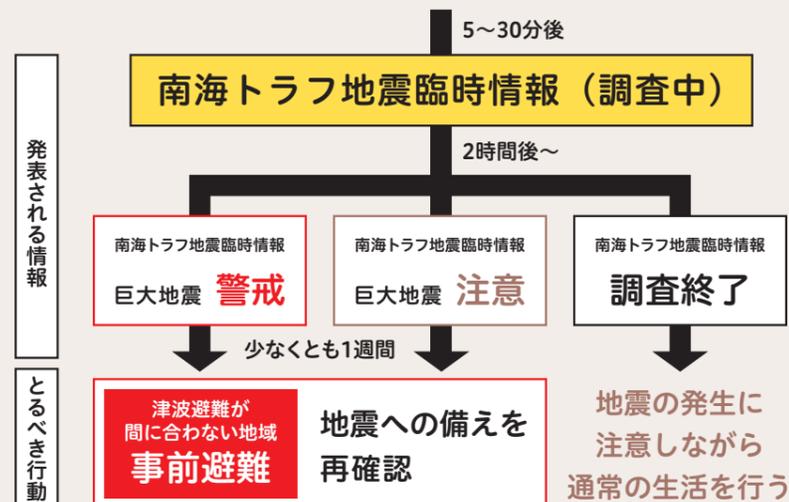
## 南海トラフ巨大地震

南海トラフ巨大地震は、日本列島の太平洋沖にある「南海トラフ」沿いの広い震源域で連動して起こると警戒されています。高い発生確率が特徴で、一度起これば奈良県でも大きな被害が生じると予測されます。



## ● 南海トラフ地震臨時情報

M6.8以上の地震、通常と異なるゆっくりすべりなどの現象発生



※監修:気象庁